

2026年用 パワーマックス共通テスト対応模試

編集方針

次の点を意識して制作しています。

- 1

2025年度本試験・追試験を踏まえて、**今年度出題が想定される内容を幅広く扱います。**どのような出題であっても動じることなく対応できます。
- 2

解答解説において、**数学が苦手な生徒が読んだときにわかりにくそうな部分には説明を追加し、一人でも無理なく学習できるように配慮しています。**
- 3

解答解説において、問題で省略されている計算部分の説明や研究内容も紹介し、**数学が得意な生徒が発展的な学習ができるようにしています。**



改訂のポイント

●分量・難易度

2025年用の**利用者の正答率も踏まえて、各回の分量・難易度を適切に設定しました。**2025年度本試・追試から分量・難易度が変化する可能性を踏まえて、各回の分量・難易度は一律にいません。

●新課程で追加された内容への対応

新課程で追加された「外れ値」「仮説検定の考え方」「期待値」は2025年度本試で出題され、追試で出題されなかったことを踏まえて、**これらを含む問題と含まない問題をバランスよく出題しました。**

●新作の問題

2025年度本試・追試の出題内容を踏まえて、**2025年用のパワーマックスから約2回分の問題を差し替えました。**

●幅広い出題内容

2025年度の本試では、「必要条件・十分条件」「空間図形」が久しぶりに出題されました。問題選定にあたっては、ここ数年の傾向に沿ったものに加え、しばらく出題のない内容についても取り上げるようにしておりますので、本書での演習を通じて様々な出題パターンに対応できるようになります。

数学Ⅰ・A×8



定価
1,045円(税込)
B5判

問題編216ページ
別冊解答・
解説編128ページ

6月発刊

模試8回分を収録

数学Ⅰ・A×5



定価
803円(税込)
B5判

問題編144ページ
別冊解答・
解説編80ページ

6月発刊

模試5回分を収録

『パワーマックス共通テスト対応模試×8』の第1回～第5回と共通の問題です。

数学Ⅰ・A ハーフ+フル



定価
1,045円(税込)
B5判

問題編232ページ
別冊解答・
解説編152ページ

6月発刊

ハーフサイズ模試12回分+フルサイズ模試2回分を収録

『パワーマックス共通テスト対応模試×8』と共通の問題です。

表紙デザインは変更する場合があります

採用特典

▶P.37



Webダウンロード
本文データ

納品形態

問題・解答ともバラシ可

▶裏表紙

学習診断サイト

▶P.35

※「数学Ⅰ・A ハーフ+フル」は除く

パワーマックス 出題一覧

：新作・改題を含む大問 ※設定得点率:「Z会共通テスト学習診断サイト」に登録された得点などを基に設定

第1回

大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	絶対値記号を含む関数のグラフで作られる多角形について調べる	6分	78.5%
	[2] 図形と計量	ある条件下で三角形の頂点を動かすとき、高さの最大値を考える	12分	
2	[1] 二次関数	雨樋の断面積の最大値を求める	9分	80.8%
	[2] データの分析	データを付け加えたときの平均、分散の変化を考察する	10分	
3	図形の性質	円と円外の点に対する極線から作られる調和点列について考察する	14分	51.0%
4	場合の数と確率	袋の中に入っている球の色を当てるゲームの戦略を考える	14分	63.9%

第2回

大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	2次方程式の解の大小について考える	6分	76.2%
	[2] 図形と計量	地図上の情報から、標高や2地点間の水平距離、仰角を求める	9分	
	[3] 図形と計量	鋭角三角形の余弦定理の証明から、鈍角三角形の証明を考える	6分	
2	[1] 二次関数	自動車の速度と空走距離、制動距離の関係をそれぞれ調べる	10分	59.3%
	[2] データの分析	コンビニでの売り上げ数から、適切な仕入れ数を分析する	10分	
3	図形の性質	ナポレオンの定理を証明する	13分	60.8%
4	場合の数と確率	カギの番号に含まれる数字についての確率を求める	13分	77.9%

第3回

大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	連立不等式の整数解が存在しない条件を考察する	5分	63.5%
	[2] 図形と計量	坂道からビルを見上げた角を計測した結果から、ビルの高さを求める	6分	
	[3] 図形と計量	三角形の一つの内角の二等分線について、二等分線の長ささと三角形の辺の長さとの関係を考察する	9分	
2	[1] 二次関数	最小二乗法を使って、ある実験のデータを2次関数に近似させる	14分	67.6%
	[2] データの分析	47都道府県の最高平均気温と最低平均気温の相関を考察する、気温上昇に関する仮説について検証を行う	8分	
3	図形の性質	等角共役やルモアース点について考察する	13分	66.4%
4	場合の数と確率	コマを動かす操作を繰り返してコマをゴールに移動させるとき、コマがゴールするまでに必要な操作の回数の期待値を考察する	15分	57.3%

第4回				
大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	分母の有理化、対称式の扱い方、必要条件・十分条件の考え方について確認する	5分	65.9%
	[2] 図形と計量	歯科矯正について、二つの方法で矯正する回転角を求め、それらを比較する	15分	
2	[1] 二次関数	12月～1月の日の出・日の入りの時刻について、2次関数による近似を用いて数式化し、冬至の日を推測する	13分	64.5%
	[2] データの分析	四つの都市の昼間人口、夜間人口のデータを題材に、外れ値の扱い方、散布図の読み取り、仮説検定の考え方を確認する	10分	
3	図形の性質	メネラウスの定理などさまざまな図形の定理・性質を活用して、調和点列を見出す	12分	67.0%
4	場合の数と確率	格子状の経路を動点が移動する状況のもとで、動点がゴールするまでに曲がる回数の期待値について考察する	15分	44.6%

第5回				
大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	根号を含む数について、その整数部分を考察する	8分	79.7%
	[2] 図形と計量	合同な面を含む二つの異なる四面体について、内接球の半径の大きさを比較する	10分	
2	[1] 二次関数	2次方程式の解の個数について考える	12分	76.0%
	[2] データの分析	模試の点数を題材に、ヒストグラムの読み取り、出題ミスがあった場合の偏差値の考察、仮説の検証を行う	10分	
3	図形の性質	三角形の内心、外心、傍心の位置を捉える	14分	38.1%
4	場合の数と確率	小テストにおいて、当て勘で正解したケースを想定して、実際の得点から真の実力の期待値を求める	15分	61.3%

第6回				
大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	ガウス記号を含む方程式に関する二つの条件について考察する	7分	58.7%
	[2] 図形と計量	正四面体と正四角錐を貼り合わせたときに五面体ができるかを調べる	12分	
2	[1] 二次関数	文化祭で出店する模擬店の商品Aと商品Bの価格について考える	10分	66.5%
	[2] データの分析	幼児死亡率とはしかワクチンの接種率の関連性を考える	8分	
3	図形の性質	方べきの定理を証明し、調和点列である四つの点について調べる	14分	50.8%
4	場合の数と確率	カードを使った二つのゲームについて、目標に応じてどちらのゲームを選択すべきかを期待値を使って考察する	15分	55.1%

第7回				
大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	二つの2次方程式の共通解を求める	6分	61.3%
	[2] 図形と計量	ロボットアームで特定の位置にある部品をつまむときの角度を調べる	10分	
2	[1] 二次関数	売上総額ができるだけ大きくなるような価格の決め方を考える	8分	62.9%
	[2] データの分析	都道府県の気候データを分析する	10分	
3	図形の性質	共通内接線・共通外接線の作図の仕方を考える	12分	49.0%
4	場合の数と確率	踏切における待ち時間について、確率を用いて考える	18分	58.4%

第8回				
大問	分野	テーマ	目安時間	設定得点率
1	[1] 数と式	有理数・無理数に関する命題について、真偽や、それらの関係を考える	6分	63.1%
	[2] 図形と計量	山頂の標高から地球の半径を求める方法を考える	6分	
	[3] 図形と計量	中線の長さを三角形の三つの辺の長さで表す	7分	
2	[1] 二次関数	機内に持ち込めるカバンの容積の最大値を考察する	14分	67.8%
	[2] データの分析	選挙に関する統計データから投票率が高くなる要素を考察する	10分	
3	図形の性質	三角形の内部にある三つの四角形が同時に円に内接するかを調べる	13分	55.6%
4	場合の数と確率	あみだくじで当たる確率を大きくする横線の追加の仕方を考える	12分	78.7%